

交通速報

令和7年7月22日

北見警察署

交通死亡事故発生！

7月20日(日)、北見市仁頃町において、車両同士が正面衝突し、1名が死亡する交通事故が発生しました。

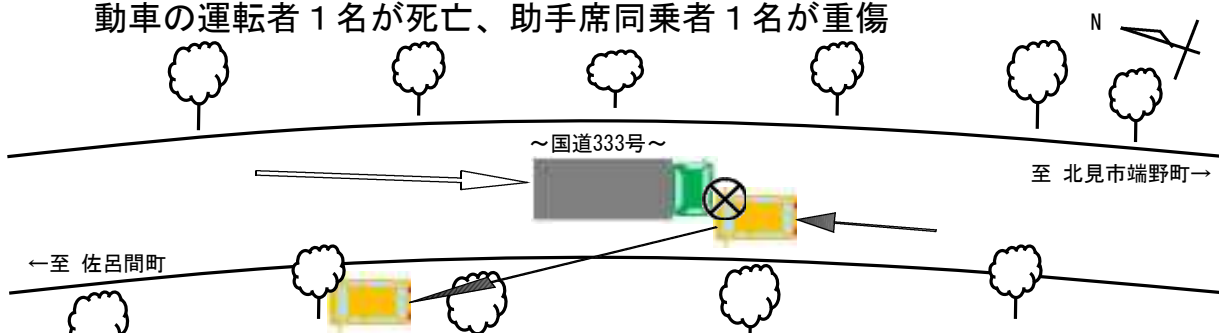
事故概要

日時 令和7年7月20日(日) 午前8時30分頃

場所 北見市仁頃町 国道333号上

天候 雨 路面 湿潤

概要 中型貨物自動車が国道333号上の右カーブを北見市端野町方向へ走行中、対向車線を走行してきた軽四輪乗用自動車と正面衝突し、軽四輪乗用自動車の運転者1名が死亡、助手席同乗者1名が重傷



◆ 交通事故防止ワンポイント ◆

① スリップ事故防止

路面が濡れているときは乾燥路面よりも制動距離が長くなります。

制限速度にかかわらず、天候や道路状況に応じた運転を心がけ、特に路面が濡れているときは速度を落としましょう。

② ハイドロプレーニング現象対策

(ハイドロプレーニング現象とは、雨などで路面が濡れている状態でタイヤと路面の間に水膜ができ、車のコントロールができなくなる現象を言います。)

○速度を落とす

速度が速いほどハイドロプレーニング現象は発生しやすくなります。

雨天時は速度を落として走行しましょう。

○タイヤの溝の深さを確認する

タイヤの溝が浅いと排水能力が低下します。

定期的にタイヤの溝の深さを確認し、スリップサインが出たら交換しましょう。



～ ストップ・ザ・交通事故 めざせ安全で安心なオホーツク地域 ～